

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

生涯学習の締めくくり

▼おしどり学園閉講式



▲皆勤賞を受け取る矢田川さん（左）

今年度のおしどり学園は、新型コロナウイルス感染症予防のため、9月から開始し、計7回開催。学園生には、生涯学習と相互親睦の精神をもって積極的に学んだことをたたえて、修了証が贈られました。

また、7回あった講座に休み

3月25日、おしどり学園閉講式が行われました。閉講式には、学園生50人の内、28人が出席。式典は、新型コロナウイルス感染症予防のため規模を縮小し、来賓の参列も少なく調整して、密にならないよう換気などの対策をして開催しました。

なく受講した、矢田川富貴子さんら7人に皆勤賞が贈られました。

式典では、「コロナ禍ではあるが、その中で閉講式を迎えられ、学園生の皆さんの喜びもひとしおであると思います。本当におめでとうございます」と、神庭賢一学園長があいさつを行いました。

閉講式終了後には、鳥取大学国際乾燥地研究教育機構の准教授で医師の大谷眞一さんを招き、「南極観測〜越冬隊員の生活と健康〜」と題して、記念講演を開きました。

大谷さんは、南極観測隊医療隊員（第40次）として、南極で活躍。その南極での貴重な体験を基に、南極観測隊員にはどうしたらなるのか、観測隊の構成、その仕事などについて説明



▲「興味と好奇心が大切」と大谷さん



▲砕氷艦「しらせ」で南極へ

を行いました。また、大谷さんが自ら撮影した写真や動画で、昭和基地での衣食住や、雪上車内での生活を紹介します。南極の日の出を映した動画では、水平線に沿って太陽が横に動く映像などが映されました。

また、国立極地研究所から取り寄せた南極の氷も展示で紹介されました。

大谷さんは、「観測隊員に求められる資質とは、「何にでも興味をもつ心」と「好奇心」。好奇心を持ち、おしどり学園のような生涯教育の場に来ることが大切」と締めくくりました。

学園生は、未体験の南極の映像に見入り、「興味」と「好奇心」を持つことに意味を見いだし、来年度への学習意欲に灯がともる講演会となりました。

生涯学習でふれあいと交流の輪を広げませんか

町内の誰でも気軽に参加できる生涯学習の場です。年齢制限などはありません。皆さんの参加をお待ちしています。

- 【期間】毎月1回（第3金曜日。ただし3月を除く）
- 【場所】町公民館（当日は、町営バスを臨時運行します）
- 【内容】一般教養講座、グループ専門講座、町外研修

令和3年度おしどり学園生募集中

次回おしどり学園のご案内

- 日時 5月21日（金）午前9時30分
- 場所 町公民館 講堂
- 内容 講演 「元気と幸せ～50年の記録」
講師 写友会ひの 松本利秋さん
- 【問合せ・申込み】町公民館（74-0212）

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、木下チーフ!



vol.34

シカって どんな動物? ②

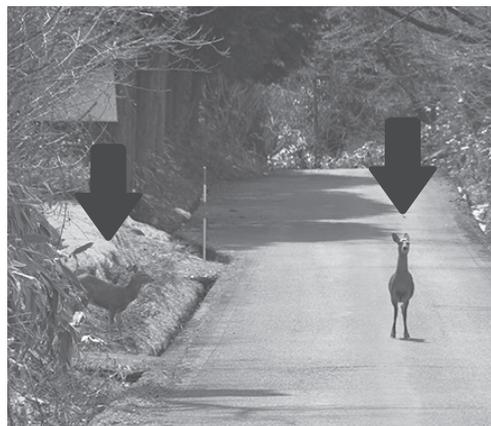
前回に引き続き、「ニホンジカ」のお話です。

ニホンジカは、イノシシと違って完全な「草食」です。草食動物というと、何だか弱い動物のようなイメージがありませんか?

しかし、日本のような捕食者となる動物がほとんどいない状況では、決して弱い動物ではありません。完全草食ということとは、端的に言うとも餌がいくらでもあるということを意味します。アセビなどの有毒な植物を除いても、食べられる植物は1000種を超えるそうです。

ニホンジカは、環境が良ければ1歳から妊娠し、2歳からは高い出生率を維持します。一度に産む数は1頭だけですが、栄養状態が良ければ毎年出産します。食べられるものはいくらで

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ
木下卓也【問合せ】電話 72-1399



もありませんから、しつかり食べて、産んで、産まれた子もしつかり育ちます。ネズミ算的には増えませんが、確実に増加していく動物だと言えるでしょう。

全国的には、実はイノシシよりも「厄介者」扱いられていきます。農業においては、作物を食べてしまう被害が。林業においては、角研ぎによる樹皮の損傷や、若芽を食べたり樹皮を食べべてしまう被害も問題になります。ほかに、鉄分を欲して鉄道の線路を舐めに出てきたところでの事故、道路を横断中に自動車との接触事故など、農林業被害以外にも、生活被害におよぶ可能性がある動物です。

なんだか面倒くさい動物に思えてきました。かわいい見た目なんですけどね…。

KEEP OUT

日野町で地域おこし協力隊として活動する協力隊員の活動を、
毎号2人ずつ紹介します♪

公式 Facebook ページ

アカウント名: 日野町地域おこし協力隊

URL: <https://www.facebook.com/chiikiokoshi.hino/>

★協力隊の情報はコチラでもチェックできます▲



小河久人 HISATO OGAWA

①大阪府 ②菅福元気邑



今年の栽培計画通りに撤収作業をしながら、今は植え付けの準備をしています。白ネギ、スイートコーン、青パパイア、ブロッコリーを植えるための耕運作業がメインです。



耕運作業で
準備は万端!

味噌作りもしました! 金持テラスひの、ふれあい村アスパルで販売していますので、よろしくお願いします。

打越仁詞 HITOSHI UCHIKOSHI

①大阪府 ②菅福元気邑



今年度も、引き続き去年と同じように一味唐辛子づくりに励みます! 今はそのトウガラシの苗作りをしています。今回からは、新たに竹チップを畑に使用して、去年との差異を確認していこうと思います。

諏訪の集落の皆さんと一緒に協力してやっていきますので、トウガラシができれば、よろしくお願ひします。



畑に使う
竹チップ!

トウガラシの苗
順調に育ってます